

佐藤さんサヨウナラ

JJ1SXA/池

JA1FYQ/佐藤さんの訃報に接し、少し落ち込んだ、私より7歳も若い、また追い越された、初めてアイボールしたのは、1981年10月25日狛江福祉会館で実施の240の第3回ミーティングだった、その一寸前に知り合ったのだから付き合いは約44年になる、思い出は尽きない。

家にもよく来ていた、伝搬実験をやろうという相談も、仕事の関係で立川に出張で来ていたJF2XAK/加藤さんと一緒に家に来た時のことだった。

牛肉を大量に買い込み、私の家で、料理得意の佐藤さんの味付けで、すき焼きパーティーをやったこともあった、料理得意と言えば、永い期間、六道山公園で、初日の出を拝み、その後に雑煮会というのをやったが、最初に始めたのは佐藤さんだった。

佐藤さん住まいの官舎屋上へのタワーを設置する時アンテナをつけてタワーを立てようとしたが、途中で支えていた私の直後でタワーが折れ曲がり、段数を下げての設置となったが、時間がかかったので、部屋で待機していた故JA1BSZ/小沢さんが退屈になって、無謀にも屋上へ上がって来ようとしたが途中で立ち往生、ロープをかけて引っ張り上げたが、こんなハプニングも楽しい思い出だ、苦労して揚げたこのアンテナは、ロケーションの良さと相まって、240で抜群の働きをしていた。

私の車に同乗してもらい、東海地方50.240MHzSSB モービルグループの会合に参加のため名古屋へ行った時も、SXBと3人で長時間の車内会談も楽しい思い出だ、男芸者の異名に違わず、会話は楽しかった。

佐藤さん勤務先の千葉から立川への帰り、中央高速を走っていたが、5/8λのアンテナの、組み合わせてあるエレメントの上部が無くなっているのに気づかず、QSOを続けていたこともあった、相手をしている私も全然気が付かなかった、当然SWRは相当高くなっていたであろうが、リグが壊れたとは聞かなかった。

ガンを患った独身の姉の面倒を数年見ていたが、懸命の看護の様子を聞くにつけ感心したものだ。

自身も病魔と闘うことになったが、一昨年の忘年会、昨年の総会には参加したが、その後のイベントには参加できなくなっていた、闘病生活を頑張っていたが残念です、「驚きがびっくり」だの「踏んだモーター(自転車)」などの名ギャグはもう聞けない。

永い間、お付き合い本当にありがとうございました、あちらの世界には先に逝った240の多勢の仲間が待ち受けていて歓迎してくれるでしょう、皆さんと楽しくお過ごしください、サヨウナラ。

(2025年9月記)